



かわちながの 市議会 だより

No.262

広報委員会



市議会HP

令和5年12月発行
発行/大阪府河内長野市議会
編集/広報委員会

委員長 吉竹英行
副委員長 奥井良一
委員 道端俊彦
委員 丹羽実



「小春日和」滝畑ダム（令和4年度観光写真コンクール入賞作品）

令和5年 9月定例会

- 河内長野市スポーツ振興基金条例を制定
- 河内長野市教育委員会委員の任命について同意

令和5年9月第3回定例会が9月1日から9月26日までの26日間開かれました。

議員からは、生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書等の決議案4件が提出され、これらは全会一致で可決されました。

一方、市長からは、組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について等の条例案15件、一般会計等の補正予算案3件、令和4年度の各会計歳入歳出決算認定案件8件、河内長野市教育委員会委員

の任命についての人事案1件、文化振興財団や河内長野都市開発株式会社等外郭団体の令和4年度事業並びに決算報告6件、専決処分案1件、令和4年度健全化判断比率や資金不足比率の報告2件、その他1件の合計37件の議案が提出されました。これらは、いずれも可決（承認・了承・認定・同意）されました。

（議案等の概要は2～4頁に掲載）

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
報告第12号	専決処分報告について(令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第3号))	承認	(令和5年7月13日専決処分) 歳入歳出予算及び地方債の補正。歳入歳出予算は、それぞれ9,820万円を追加し、予算総額は、406億8,127万円となる。歳出として、令和5年6月の大雨による災害復旧事業について、市内各所で被災した各施設の応急復旧工事に要する費用や本復旧工事にかかる測量設計業務に要する費用を計上。
報告第13号	令和4年度健全化判断比率の報告について	了承	実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字が発生していないため算定されない。また、実質公債費比率は2.2%で、将来負担比率は算定されない。いずれも早期健全化基準を下回り、健全段階となっている。
報告第14号	令和4年度資金不足比率の報告について	了承	水道事業会計及び下水道事業会計はどちらも資金不足は生じていないので、算定されない。
報告第15号	令和4年度公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターの事業並びに決算の報告について	了承	事業実績としては、生活安定事業、余暇活動事業等を行った。決算の概要は収益合計1,911万4,737円に対し、費用合計は2,084万6,778円で、一般正味財産増減額は173万2,041円の減となった。
報告第16号	令和4年度公益財団法人河内長野市文化振興財団の事業並びに決算の報告について	了承	事業実績としては、地域の芸術文化の振興を図る事業として「奥河内音絵巻」等の文化事業を実施した。決算の概要は、収益合計3億345万4,963円に対し、費用合計は3億2,391万1,660円で、一般正味財産増減額は2,045万6,697円の減となった。
報告第17号	令和4年度公益財団法人河内長野市公園緑化協会の事業並びに決算の報告について	了承	事業の実績としては、公園・緑地の維持管理事業、地域施設の緑化支援、公園の利用促進等を行った。決算の概要は、収益合計2億9,291万6,349円に対し、費用合計は2億9,765万6,004円で、一般正味財産増減額は473万9,655円の減となった。
報告第18号	令和4年度三日月市都市開発株式会社の事業並びに決算の報告について	了承	事業実績としては、フォレスト三日月市のビル管理受託、不動産賃貸、駐車場・駐輪場の管理運営等に係る業務を行った。決算の概要は、収益合計2億2,182万7,304円に対し、費用合計は2億1,592万7,248円で、当期純利益は590万56円となった。
報告第19号	令和4年度河内長野市都市開発株式会社の事業並びに決算の報告について	了承	事業実績としては、ノパティながのの不動産賃貸借、駐車場・駐輪場の管理運営等に係る業務を行った。決算の概要は、収益合計2億1,117万9,632円に対し、費用合計は2億1,238万3,871円で、当期純損失は120万4,239円となった。
報告第20号	令和4年度三日月市町駅整備株式会社の事業並びに決算の報告について	了承	事業実績としては、三日月町駅の鉄道駅総合改善事業整備施設及びホーム施設等の賃貸業務を行った。決算の概要は、収益合計1,776万5,803円に対し、費用合計は1,783万200円で、当期純損失は6万4,397円となった。
認定第1号	令和4年度河内長野市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	「包括予算制度」のもと、歳入決算額406億7,785万円、歳出決算額405億2,618万円となり、歳入歳出差引額は1億5,167万円の黒字であり、繰越財源1億3,286万円を除く実質収支は1,881万円の黒字となった。主な歳出として、ESCO事業による空調熱源機器や照明のLED化、南花台地区の自動運転による移動支援サービスについて、UR南花台団地集約跡地の活用に向けた計画策定、公共交通空白地のマイクロバス運行による地域住民の移動手段の確保、市内の支援機関が相互連携するための体制整備、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実、新型コロナウイルスワクチンの接種事業、HPVワクチンのキャッチアップ接種、就職困難者等への就労相談等、世界かんがい施設遺産に登録された寺ヶ池・寺ヶ池水路のPR、健全な森林の育成、良好な森林景観を維持するための間伐等による森林整備、河内長野市産材である「おおさか河内材」の利用促進を図るための林業者等への補助、オープンカンパニー事業「ワークワクワク河内長野」の実施、赤峰市民広場の産業用地化を検討するに当たっての現況測量、「日本遺産のまち」のPR、小山田西地区の土地区画整理事業及び堺アクセス道路の整備に向けた調査・設計等、道路台帳図や公園河川台帳図の電子化及びインフラ・災害等情報システムの構築、マンホールトイレの設置、南花台施設一体型小中一貫教育推進校整備の基本計画の策定、市民交流センター等の文化施設予約システムへのキャッシュレス決済機能の付加、豪雨等で被災した各施設の復旧工事、南花台第8緑地の法面崩落にかかる測量設計業務等。経常収支比率は93.7%となり、前年度と比べ1.2ポイント悪化した。
認定第2号	令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定	保険料収入の確保に努めた結果、歳入が124億1,168万円、歳出が124億1,005万円となり、歳入歳出差引163万円の繰越金が生じた。
認定第3号	令和4年度河内長野市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定	歳入歳出ともに8,867万円。歳入は普通財産等貸付収入、一般会計からの繰入金。主な歳出は長期負債還元金等。
認定第4号	令和4年度河内長野市部落有財産特別会計歳入歳出決算認定について	認定	歳入歳出ともに1万円。主な歳入は市地区及び原地区部落有財産基金の利子収入。主な歳出は、市地区原地区への交付金。
認定第5号	令和4年度河内長野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	歳入108億900万円に対し、歳出106億7,532万円で1億3,368万円の黒字。主な歳入は保険料、国・府の負担金及び交付金、支払基金からの交付金、一般会計からの繰入金等。主な歳出は保険給付費、地域支援事業費等。
認定第6号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	歳入25億2,723万円に対し、歳出24億5,128万円で7,595万円の繰越金が生じた。繰越金は出納整理期間中に収入した令和4年度保険料で、出納閉鎖後に令和5年度負担金として大阪府後期高齢者医療広域連合に納める。
認定第7号	令和4年度河内長野市水道事業決算認定について	認定	収益的収支は収入が24億5,674万円に対し、支出が23億1,730万円。税抜き決算額では7,592万円の当年度純利益となった。資本的収支は収入が3億8,926万円に対し、支出が11億7,894万円。7億8,968万円の不足を損益勘定留保資金等で補てんした。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
認定第8号	令和4年度河内長野市下水道事業決算認定について	認定	収益的収支は収入が32億6,496万円に対し、支出が30億4,936万円。税抜き決算額では1億7,298万円の当年度純利益となった。資本的収支は収入が17億2,313万円に対し、支出が29億1,291万円。11億8,978万円の不足を損益勘定留保資金等で補てんした。
議案第43号	河内長野市教育委員会委員の任命について	同意	嘉名 光市氏を選任する。
議案第44号	河内長野市スポーツ振興基金条例の制定について	可決	施設再編の具体化に向けた財源の確保を図るとともに、赤峰市民広場の産業用地化による土地売却利益を財源に充てる等、スポーツ振興に特化した新たな基金を創設するため、本条例を制定する。
議案第45号	河内長野市新学校給食センター整備運営事業者選定審査会設置条例の制定について	可決	令和6年度に新たな学校給食センターの設計・施工・運営・維持管理等を包括的に行う事業者を公募するにあたり、提案内容の審査を行う附属機関を新たに設置するため、本条例を制定する。
議案第46号	組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	スマートシティの実現に向けた取組をさらに推進するため、より効率的・効果的な組織体制の確立を図る組織機構改革を行うことに伴い、関係条例の整備を行う。主な内容は、国のこども家庭庁創設に伴う少子化対策、子育て施策への対応として、新たに「こども部」を設置し、福祉部から「子ども子育て課」を移管するとともに、教育委員会から放課後児童会業務を移管する。
議案第47号	河内長野市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の改正について	可決	公職選挙法施行令の改正により、国政選挙における公費負担の限度額が引き上げられたことに伴い、本条例を改正する。内容として、本市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の借入れや選挙運動用ポスターの作成等に係る公費負担の限度額を国政選挙の限度額と同じ額に引き上げる。
議案第48号	河内長野市職員の特殊勤務手当条例の改正について	可決	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になったことを受け、国家公務員の給与制度の改正に準じ、新型コロナウイルス感染症対策業務に係る防疫作業手当の特例を廃止するため、本条例を改正する。
議案第49号	職員の退職手当に関する条例の改正について	可決	本市職員の定年が65歳に引き上げられたことに伴い、定年前早期退職者にかかる退職手当の加算率について、退職日の年齢が59歳である職員に関し、当分の間、国家公務員と同様に、2%から3%に引き上げるため、本条例を改正する。
議案第50号	河内長野市日野地区環境整備基金条例の改正について	可決	日野地区の環境整備事業等に要する資金に充てるために設置された基金の一部を取り崩し、墓地整備工事業に充てるべく、本条例を改正する。
議案第51号	河内長野市滝畑地区環境整備基金条例の改正について	可決	滝畑地区の環境整備事業等に要する資金に充てるために設置された基金の一部を取り崩し、滝畑公衆トイレ整備工事、既設滝畑公衆トイレ解体工事及び第二駐車場トイレ新築工事業に充てるべく、本条例の改正を行う。
議案第52号	河内長野市市税条例の改正について	可決	地方税法等の法律が改正されたこと及び所要の規定整備を行うことに伴い、本条例を改正する。内容として、個人市民税について、森林環境税の導入に伴う規定整備を行う等。
議案第53号	河内長野市子どもの医療費の助成に関する条例の改正について	可決	子育て世代の経済的負担を軽減するため、助成対象年齢を15歳到達年度末から18歳到達年度末に引き上げるよう、本条例を改正する。
議案第54号	河内長野市地区計画区域内における建築制限に関する条例の改正について	可決	令和5年8月10日に地区計画の都市計画決定を行った三日市町駅東地区の建築物の用途の制限等を条例で規定することにより、地区計画の実効性を担保するため、本条例を改正する。
議案第55号	河内長野市火災予防条例の改正について	可決	省令の改正に伴い、本条例を改正する。主な改正内容として、蓄電池設備に係る基準の見直し及び固定燃料を用いた火気設備の離隔距離の見直しを行うもの。
議案第56号	河内長野市立幼稚園設置条例の廃止について	可決	近年の少子化の進行の影響を受け、令和3年度から市立三日市幼稚園を休園し、今後の民間施設の入園状況を確認し、幼児教育等のニーズや入園環境を慎重に見ながら再開又は廃園を判断することになっており、今後も児童の急激な増加は予測されないことから、現在休園中である市立三日市幼稚園を廃園するため、本条例を廃止する。
議案第57号	河内長野市赤峰市民広場条例の廃止について	可決	市内産業の振興を目的とした産業用地化を進めるとともに、本市スポーツ施設を取り巻く様々な課題解決に向けて、今後のスポーツ振興に求められる施設再編を行う必要があることから、当該施設を廃止するため、本条例を廃止する。
議案第58号	柏原羽曳野藤井寺消防組合への加入に関する協議について	可決	消防の広域化に伴い、柏原羽曳野藤井寺消防組合の名称を大阪南消防組合に変更し、新たに富田林市、河内長野市、太子町、河南町及び千早赤阪村の5市町村が加入することについて協議するため、地方自治法第290条の規定により、本市議会の議決を求める。
議案第59号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第4号)	可決	歳入歳出予算、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正。歳入歳出予算それぞれ3億9,906万1千円の追加で、予算総額は410億8,033万1千円となる。主な歳出として、消防広域化を実施する際に必要となる初期費用として〔(仮称)大阪南消防組合〕への負担金、赤峰市民広場の産業用地化の代替施設である〔日長野北高跡地〕への防球ネット整備費、令和5年6月の大雨により、市内各所で被災した各施設の本復旧工事に要する費用として、河川等で4,350万円、公園緑地で5,800万円等。
議案第60号	令和5年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ511万5千円を追加し、予算総額は127億7,592万8千円となる。主な歳出として、河内長野市国民健康保険事業財政調整基金への積立金等。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
議案第61号	令和5年度河内長野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ1億4,969万1千円を追加、予算総額は122億9,681万2千円となる。主な歳出として、河内長野市介護給付費準備基金への積立金等。
議案第62号	河内長野市国民健康保険条例の改正について	可決	国民健康保険法等の改正に伴い本条例を改正する。主な内容として、令和6年1月から出産被保険者に係る産前産後期間の所得割保険料及び均等割保険料の軽減措置を講じるため、所要の改正を行う。
決議案第5号	生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書	可決	
決議案第6号	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	可決	
決議案第7号	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	可決	
決議案第8号	経口中絶薬承認後の丁寧な運用と体制整備を求める意見書	可決	

議案等に対する各議員の態度(全会一致でない議案等の賛否)

○:賛成 ●:反対

議案等番号	件名	議決結果	自民党・市民クラブ・無所属議員の会					公明党			大阪維新の会		日本共産党			会派に所属しない			
			奥村亮	道端俊彦	堀川和彦	峯満寿人	桂聖	奥井良一	浦山宣之	三島克則	大原一郎	西田善延	吉竹英行	駄場中大介	宮本哲	丹羽実	工藤敬子	若林靖	土井昭
認定第5号	令和4年度河内長野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
認定第6号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○

目次

代表質問(5~7頁)

- 西田 善延 (大阪維新の会) 5頁
- 駄場中大介 (日本共産党) 5頁
- 桂 聖 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ... 6頁
- 奥井 良一 (公明党) 7頁

個人質問(8~11頁)

- 丹羽 実 (日本共産党) 8頁
- 吉竹 英行 (大阪維新の会) 8頁
- 若林 靖 8頁
- 大原 一郎 (公明党) 9頁
- 道端 俊彦 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ... 9頁
- 峯 満寿人 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ... 9頁
- 堀川 和彦 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ... 10頁
- 宮本 哲 (日本共産党) 10頁
- 工藤 敬子 10頁
- 三島 克則 (公明党) 11頁
- 土井 昭 11頁

一般質問

9月12日と13日の2日間、15人の議員による一般質問を行いました。本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。また、紙面の都合で質問及び答弁の一部しか掲載していません。全文は11月下旬に発行している会議録をご覧ください。

会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。

また、市のホームページにも掲載しています。



質問の映像視聴について

QRコードから各議員の質問の映像を視聴することができます。視聴の際は、データ通信料が発生する場合がありますのでご了承ください。

代表質問



大阪維新の会代表 西田 善延

市長の進める市政について問う



島田市長の政治姿勢について問う。

問 自民党15区支部長へ応募するに至った理由について問う。

答 市の限られた予算や市単独での取組では限界があるという考えに行き着いた。誰かが国とのパイ役になって国の支援を引き出し、その支援を受けながら河内長野市をはじめとする南河内の課題解決を図っていく環境をつくる必要があるという強い思いに至ったことが一番の理由である。

問 国から河内長野を支援するのでなく、国とパイプをつくることこそ市長の職責ではないか。仮に落選してしまったら、市民を裏切ることになるのではないか。

答 前回の衆議院選挙の結果を受けると、政権与党といえど、自由民主党から当選するというのはかなり大変だということを理解している。しかし、それを乗り越えて頑張っていきたい。市民の方々

に応援していただいで次のステップへ、そして南河内を良くしていく流れを作っていく。また、政権に限らず、自由民主党以外の色々な党を応援されている方々等、イデオロギー的な観点もあるだろうが、南河内全体が発展することに対して誰も反対していないと考えているため、南河内全体が発展できるように取組を進めていきたい。

問 任期中に衆議院が解散となった場合の対応について問う。

答 現時点では、任期である令和6年8月2日までは市長としての職責を全うしたいと考えているが、任期までの間に衆議院が解散した場合、市長の職を辞し衆議院選挙に出馬することになると認識している。

問 解散日によって左右されるような辞任の期日ではなく、市長自らが時期を明確にして、一刻も早く辞任するべきではないか。政治家としての考

えは。
答 日付をいつと決めても、いつ解散するか分からないという課題の解決にはなっていないかと思っています。基本的な考えとして、現時点では令和6年の8月2日までの任期を全うしたいと思っています。
問 新市長に予算を引き継げるような早めの段階で、自ら期日を決めて辞任されるべきではないか。
答 辞任については最終的に市長が判断するところであり、ご意見として検討課題の一つとさせていただきます。



行政の更なる発展を

代表質問



日本共産党代表 駄場中 大介

市政の停滞を招いてはならない



市長の進退について聞く。

問 自民党の候補者に応募した市長は、自分の意思とは関係なく、いつ市長を辞めるか分からない状況にある。赤峰市民広場の産業用地化や南花台のスタジアム建設、ごみ収集などの課題があり、一日も早く後進に道を譲るのが河内長野市と市民のため。

答 一定の混乱を招いているということは理解している。できる限り、任期を全うする。

問 新スポーツ施設建設の場所と時期を明らかにすべき。

答 中長期的には、長野北高校跡地を軸に令和5年度中に構想を示したい。

問 市民の声を受け止め、給食センター跡地にグラウンドゴルフ場や遊具のある公園を。

答 これからの計画に生かしていきたい。

問 南花台や赤峰の住民説明会を教訓に改善を。

答 時間に余裕を持ち、住民の声を取り入れられる市政運営に努めたい。

問 寺ヶ池公園周回路の抜本的再舗装を。

答 長寿命化計画を策定し計画的に進める。安全面からも優先度は高い。

問 バスケットゴール設置や駐車場拡充を。

問 令和6年度に寺ヶ池公園についての計画を策定し、検討する予定。

答 テニス場や野球場の大規模改修を。

問 策定中のスポーツ施設再編構想で検討する。

問 全国的に公園PFIによる樹木伐採が問題になっている。樹木の保全を。

答 樹木の伐採を伴うような商業施設の建設は想定していない。

問 広島の給食事業者が突然事業を停止し混乱した。南花台スタジアム・新給食センターの指定管理の契約はリスク回避を。

答 リスク分担や損害賠償、指定の取り消しなど、弁護士相談を行い慎重に進めたい。

問 公共施設や小学校のトイレにも生理用品を。

答 購入が困難な女性には窓口で生理用品をお渡しし、相談につなげたい。

問 女性を入れた会議で再検討を。

答 課題として検討する。

問 有機栽培耕地の拡大とオーガニック給食推進に向けて目標設定を。

答 実施計画や目指すべきことをしっかり議論し進めたい。

問 現在市内で有機栽培を行っている方と、給食センターが話し合える場を。

答 まずは、意見交換をしたい。



再整備計画が進む寺ヶ池公園

代表質問



自民党・市民クラブ・無所属議員の会 桂 聖

来年は市制施行70周年
80周年に向けて夢ある河内長野に



河内長野駅周辺の発展のための取り組みを。

問 商店街西商米通りの空き家・空き店舗の活用とアーケードの改修を。

答 長野商店街の空き家・空き店舗を含めた民間主体の活性化策について、地域や民間と連携しながら検討していく。アーケードについては、商店街における官民連携のまちづくりの進展に合わせて、地域の方々と共に検討したい。

問 旧保健センター跡地の利用・活用方針を早急に打ち出せ。

答 周辺の土地を含めた土地利用を図ることで、高度利用や国道の歩道設置など駅周辺地区のまちづくりにより大きく寄与する可能性があるため、民間事業者へのヒアリングを行うとともに、国庫補助金の活用検討など事業成立性の精査を行っている。今後、ノバティながの平面駐車場も含め、早期の活用に向けて取り組んでいく。地権者は市を含めて5件あり、まちづくりについては好

意的な反応をいただいている旧国道への歩道設置も併せて解決できればという思いもある。

問 進捗状況と計画予定を問う。また、今後混雑が予想される外環上原町交差点の改良が必要だが、考えは。

答 各地権者の施行後の土地の位置や面積を指定する仮換地指定を令和5年度中に行い、令和6年度より造成工事を開始し、令和7年度末以降から順次立地企業への引渡しを進め、令和8年度頃の事業完了を目指している。上原町交差点については、府において、将来的には立体交差化される計画であり、引き続き早期事業化を要望していく。

問 赤峰市民広場の産業用地化に向けた取組について。

答 今後の予定と、周辺自治会から要望されているグラウンドゴルフができる場と遊具の代替整備の

考えは。

問 用地を希望する企業の応募が10社あり、令和6年6月頃に本契約、令和7年7月頃に土地の引渡しを予定している。グラウンドゴルフについては、長野北高校跡地や寺ヶ池公園野球場の利用も含めて検討しており、遊具については寺ヶ池公園の充実により代替機能の確保を図るとともに、産業用地内にも遊歩道及び広場整備を検討しており、近隣住民の憩いの場を確保していく。

問 最近利用者が増えている野外ステージの代替施設を検討せよ。

答 南花台などは既に「にぎわい広場」という公園機能部分に直径約50メートルの芝生広場を設けようと思っており、それに隣接したステージについても計画に入れている。今後計画される公園の中で色々なことを検討させていただきたい。

問 高齢者、高齢者世帯の支援強化を。

答 コロナ禍に加え、物価

の高騰などで高齢者の生活不安が大きくなってきていると感じるが、支援策を問う。また、8月に送付されたモックルコインカードの利用案内を再度広報紙で行え。

問 財源の確保を図りつつ、ニーズに合った適切な支援を行い、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを引き続き推進していく。また、モックルコインカードについては11月の広報紙あたりで、利用の確認を周知したい。

市制施行70周年に向けた取り組みは。

問 50周年、60周年に行われただんじり曳行は、古くからの本市の伝統行事として意義あるものと感じる。全市民が喜んでいただけるような形で、70周年記念事業として支援をお願いしたい。



本市発展と市民が喜び開発を

●市議会だより255号(令和4年6月号)の一部訂正について

市議会だより255号(令和4年6月発行)において、一部「議案等番号」及び「件名」の誤りがありました。お詫びして、以下のとおり訂正いたします。

議案等番号	件名	議決結果	自民党		大阪維新の会		公明党		日本共産党			市民クラブ		会派に所属しない						
			奥村 亮	峯 満寿人	橋上 和美	土井 昭	浦山 宣之	中村 貴子	三島 克則	大原 一郎	原 歴史	仲川 学	駄場中 大介	宮本 哲	丹羽 実	堀川 和彦	桂 聖	工藤 俊子	道端 俊彦	山本 一男
誤	議案第23号	令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○



正	議案第27号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	--------	-------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※なお、議案第23号「令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計予算」については、全会一致で可決されました。

代表質問



公明党代表 奥井 良一

わがまち河内長野に誇りを
もっと好きになれるまちへ！



問 河内長野の将来像とブランディングについて。

答 本市が進めているブランディングの進捗について問う。

問 本市の魅力や特色を生かし、ポジティブなイメージへと転換することを目的にブランディング事業を進めている。各部署の職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、インナーブランディングの推進に取り組んでいる。

問 集いたくなる河内長野駅前に向けての取組と今後の展開は。

答 長野商店街内の空き地等の活用に向けた事業を検討している。官民が一体となり、集う人にとって魅力的な都市空間を実現していきたい。

問 寺ヶ池公園は魅力ある公園になるのか。

答 イベント開催などで多彩なアイデアを持った事業者を広く公募することにより、寺ヶ池公園の魅力向上につながるかと考えている。

問 誰もが利用しやすい公園を目指し、遊具やトイレの施設整備、また、リフレッシュや公園施設の集約・再編が必要では。

答 目指すべき公園のあり方を検討し、利用しやすい維持管理しやすい公園づくりを目指している。

問 今後の河内長野の未来を担う子どもたちの意見を聞くためにも、子ども議会を開催してはどうか。

答 子どもたちの声を大切にし、魅力ある本市のまちづくりを進めるためにも、実施を検討していきたい。

問 定住促進や住みよいまち河内長野市に向けて。

答 「河内長野市きれいなまちづくり条例」はどのように周知・運用されているのか。

問 まちの美化に向けたマナーとモラル向上のための啓発活動の実施と、条例の周知に努めている。本市の空き家対策は。

問 適正管理がなされていない空き家の所有者等に対して、適切に管理していただくために粘り強く働きかけを行い、空き家の発生予防にも取り組んでいく。

答 市民の健康と命を守る。骨髄バンクドナー助成制度を導入するべきではないか。

問 他市の状況を参考に、制度化に向けた検討を進めていく。

答 帯状疱疹ワクチン助成制度を導入できないか。

問 国の動向を注視するとともに、帯状疱疹ワクチンの定期接種化について、国・府に対する要望を継続して行っていく。



子どもたちの意見を聞く、子ども議会の開催へ！

意見書

- 生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書
- 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書
- ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等を求める意見書
- 経口中絶薬承認後の丁寧な運用と体制整備を求める意見書

※可決した意見書は関係機関に送付しました。



意見書の内容

12月定例会の日程(予定)

12月1日(金)	午後1時	本会議
12月12日(火)	午前10時	本会議(一般質問)
12月13日(水)	午前10時	本会議(一般質問)
12月15日(金)	午前10時	福祉教育常任委員会
	午後1時	都市環境・経済常任委員会
12月18日(月)	午前10時	総務常任委員会
	午後1時	予算常任委員会
12月20日(水)	午後1時	本会議

詳しくは☎53-1111(市役所代表) 議会事務局へお問い合わせください。



視察記録(令和5年8月7日~)

当市へ視察

10月16日

視察者 三重県伊勢市議会志誠会 議員5名
調査事項 防犯カメラについて

当市が視察

10月24日

視察先 福岡県福岡市
調査事項 「福岡市認知症フレンドリーセンター」について
視察者 会派 自民党・市民クラブ・無所属議員の会 奥村亮 峯満寿人
調査事項 夜間のごみ収集について
視察者 会派 自民党・市民クラブ・無所属議員の会 奥村亮 堀川和彦 峯満寿人

個人質問



日本共産党

丹羽 実

再エネ推進交付金は丁寧の説明を



住みよいまちづくりについて。

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金に伴う具体的な実施要綱とそのCO2削減量は、また募集はいつからか。

令和5年度から個人及び民間事業者を対象とした補助金制度を創設し、募集開始は令和5年10月頃を予定している。CO2削減量は累計2千366・6トンとなる見込み。

最近の記録的な短時間集中豪雨により、市内各所で被害が出ている。新設道路の排水基準(90mm/h)の時間雨量の基準を見直しては。

90mmを上回る基準の設定を行うと、下流域での流下能力不足などが危険されるため、排水基準の見直し以外の方法で、溢水被害が起こらないよう事業者などに指導していきたい。

市内の住宅団地遊水地は何か所か。清掃や保守は定期的に行われているか。

調整池は15団地に31か所あり、調整池調査業

務に基づき優先順位をつけた上で、毎年2か所程度に対して抜本的な清掃業務などを実施している。

教育環境改善について。小中学校の普通教室のエアコン使用実態は児童・生徒の健康と快適な学習環境を作れているのか。また体育館へのエアコン新設の見直しは。

文科省の定める基準に基づき、18度以上28度以下の範囲で普通教室の温度を設定している。体育館は運動を伴う活動場所だけではなく、避難所でもあることから、空調設備の早期導入に向け取組を進めている。

マイナポイントの付与誤り等について。

個人質問



大阪維新の会

吉竹 英行

漸進する医療・スポーツ再編



骨髄バンク登録者に対する支援について。

ドナーの費用負担を軽減する助成金交付がドナー登録の後押しとなるのでは。

現在、骨髄バンクのドナー登録者は全国で約54万人、本市の登録者数は令和5年3月末時点で293人。毎年、全国で2千人以上が移植を必要としており、ドナー登録を促すため、ドナーの費用負担について、実際に骨髄または末梢血幹細胞を提供する際は、入院費用や入院前後の健診及び交通費等について

の本人の費用負担は無い。最初の健診から骨髄採取までは約3〜4ヶ月を要し、その間の休業補償は整備されていない。ドナーに生じる負担を軽減するなどの環境整備が重要であると認識しており、他市の助成状況を参考に制度化に向けた検討を進めていく。

スポーツ施設再編計画について。

中期・長期の再編計画の進捗について。現在使用している市民総合体育館へのエアコンの設置はどう考えているか。

長野北高校跡地については、短期的な代替施設として活用するため必要な整備を予定しており、当該地を軸とした中期的な取組について、令和5年度末に策定する基本構想の中で方向性を示したい。市民総合体育館へのエアコン設置については、気候変動や熱中症のリスクが非常に高まってきており、早急に対策が必要である。コストを抑え、早期に導入し得る手法や転用し得る手法を検討している。また、大型スポーツバズーカについても視野に入れ検討している。

ごみステーション形式の違いや地域特性に対応した取り組み、住民負担の軽減に努めていく。また、設置するところ

がしっかりと囲いのあるところについてはボックス形式、そうでないところは折り畳みができる、またはぶら下げての利用など、形状によって様々な製品があり、地域の特性に応じて考えていく。また、工夫されてい

る好事例を紹介し、活用していただけるよう取り組んでいく。働く人に優しいまちへ、本市の空き家対策について。

働く人に優しいまちへ、本市の空き家対策について。

4月から開始している空き家等活用支援制度申請状況について。

8月末時点で7件の申請があった。全日本不動産協会等を通じて所有者と不動産事業者のマッチングを進めている。

本市はどのぐらいの空き家があるのか。

住宅総数が4万6千310戸に対して、空き家の件数が5千180戸。空き家率11.2%。府内33市中、高い方から数えて29位であり、平成30年の調査の段階では高い方ではない。

個人質問



若林 靖

河内長野を「日本一優しいまち」へ



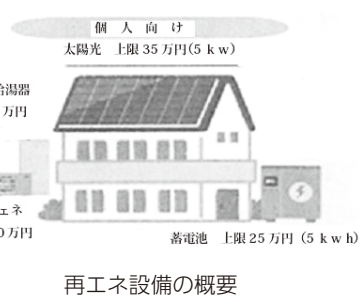
働く人に優しいまちへ、本市の空き家対策について。

4月から開始している空き家等活用支援制度申請状況について。

8月末時点で7件の申請があった。全日本不動産協会等を通じて所有者と不動産事業者のマッチングを進めている。

本市はどのぐらいの空き家があるのか。

住宅総数が4万6千310戸に対して、空き家の件数が5千180戸。空き家率11.2%。府内33市中、高い方から数えて29位であり、平成30年の調査の段階では高い方ではない。



再エネ設備の概要



骨髄バンクポスター



女性・赤ちゃんに優しい、働く世代に優しい施策

個人質問



公明党
大原 一郎



安価で安心な居住環境のアピールを

本市財政健全化について。

問 令和6年以降10年間の毎年平均約6億円の収支不足に対する対応策は。

答 歳入面ではふるさと納税の充実、基金の債券運用、未利用地の売却等で自主財源を確保し、大規模な投資的事業では、普通建設事業基金の活用も検討している。歳出面では、包括予算制度を通じて現場視点による事業の見直しの継続と自治体DX・施設維持運営の効率化等に対応する。

問 市民への不安解消策、職員のモチベーション維持・向上策を問う。

答 本市には子育て世代が安価で良質な住宅を求めて転入してくるニーズがあることから、企業用地造成をはじめ魅力あるまちづくりを進めることにより、本市を誇れるまちとしてブランディング意識を職員へ浸透させることでモチベーション向上につなげ、市民に安心して暮らせるまちを実感していただきたい。

事業の展開を。
一步踏み込んだ公民連携



子育て世代に優しい生活環境が得やすい河内長野市

問 農福連携事業の実施や長野商店街のにぎわい復活事業に公民連携デスクを積極活用すべきでは。

答 本市ではこれまで公民連携デスクの立ち上げ以降、さまざまな包括連携協定を結んできた。今後、既存連携事業者に限らず広く課題解決策を求めることは、新たな視点やノウハウ導入に有効であると考えており、積極的に課題提示型の公民連携に取り組みたい。

問 教育行政での生成AI（ChatGPT※1）等）に関し、健全かつ効果的に活用を行う取組と英語村構想への具体的活用はどこまで進んでいるのか。

※1 ChatGPT…人工知能を用いたチャットシステム

個人質問



自民党 市民クラブ 無所属議員の会
道端 俊彦



夢ある持続可能な未来のまちのために

持続可能なまちづくりのための行財政・市政運営について。

問 今後の財政見直し、また今後実施が見込まれる事業とその影響について。

答 新学校給食センターの整備や（仮称）南花台中央公園整備事業や小山西地区地域活性化事業等、現時点で総額約11億円にも達する大規模な投資的事業を予定しており、将来、公債費の増加も懸念される。また、中学校全員給食開始に伴う経常的な委託料等の増加などを含めると多額の収支不足が生じる。今後、事業費の平準化を図りながら、普通建設事業基金活用の検討等、将来の収支不足解消を目指したい。

河内長野市の地域課題の解決について。

問 富田林市など4つの市町村を中心に路線バスを運行する金剛バスが、人口減少等を理由に令和5年12月に路線バス事業を廃止にすることについて。バス利用者の減少やコロナ禍の影響、また乗



「税源涵養に資する」行政運営を行い、将来も安心して生活でき、住み続けられるまちづくりを！

務員不足等、バス事業者の経営状況は厳しい。南海バスと危機感を共有し、定例の会議も行っており、共に協力しながらこの課題に取り組んでいる。

問 商店街の防犯カメラ及び電灯維持管理費負担軽減について。

答 商店会においてエネルギー価格高騰により防犯カメラや商業灯の電気料金など維持管理経費が増加していると聞いている。公共的な場所に設置されている防犯カメラは、公設化に向けて検討を進めるとともに、商業灯・防犯灯については、地域商業の活性化及び安全・安心な環境整備に努めていく。

令和4年度決算に見る本市の財政状況は。

問 令和4年度の収支における特徴的な要因は。

答 令和4年度決算では令和3年度と比較して約2.5億円増加した。前年度対比の増加は9年ぶりであり、市税収入は平成9年度の約172億円をピークに、令和4年度では約119億円とピーク時と比べて約53億円の減少となる。

問 過去10年の収支の推移と府内他市との比較は。

答 府内他市の過去10年間を比較すると、ほとんどの都市で増加している一方、本市は大幅に減少している。要因として、人口減少に伴う納税義務者、特に高額納税義務者の減少が他市より多く見られる。

個人質問



自民党 市民クラブ 無所属議員の会
峯 満寿人



現状を見極め、施設等の有効活用を

山田地域等、新たに整備される低未利用地を候補としたまちづくりと連動した長期的な取組を見据えた上で、令和5年度末に策定する基本構想の中で方向性を示したい。

問 小中一貫統合後の南花台小学校跡地の活用は。

答 平日は南花台中央公園が集約整備されるまでの公園の代替地として、土日祝は赤峰市民広場の産業用地化に伴うスポーツ施設の代替地の一部として活用する。

問 廃止決定後の三日月幼稚園跡地の活用は。

答 適応指導教室「ゆう☆ゆうスペース」が老朽化しており、また狭小のため、本施設の移設を検討している。

スポーツ施設再編と空き教育施設の活用について。

問 赤峰市民広場代替施設の進捗は。

答 短期的代替施設として長野北高校跡地を活用すべく、必要な整備を予定している。中長期的な再編整備については、小



まちづくりと連動した老朽施設の建替え集約を

個人質問



自覚 市民クラブ 無所属議員の会
堀川 和彦

市の役割は市民の生命財産を守ること



災害対策は被害がおこる前に実施せよ。

問 避難所になっている学校体育館に空調設備をつけるべき。令和7年度まで使える国の緊急防災・減災事業債を使っては。

答 緊急防災・減災事業債の活用を視野に入れ、令和7年度までの整備に向け計画を立て、学校体育館の空調を整備していく。

問 美加の台二丁目三丁目の通学路になっている遊歩道の斜面の高木が倒木し、通学路を塞いだ。安全対策を実施すべき。

答 この事案を受けて、倒木した周辺の樹木について点検し、約20本の伐採を行った。その後、市内の小中学校の通学路に隣接する緑地についても総点検を行い、倒木の可能性のある樹木を65本計上し、20本を先行し伐採した。補正予算に上程している財源を基に、予算成立後、美加の台の12本を含む残り45本の伐採を実施する。

市内中小企業に優しい条例の制定を。

問 市内事業者を守り、新たな企業を誘致するため、中小企業振興基本条例の制定を。

答 赤峰市民広場をはじめ市内各所で産業用地の整備に向けて進めており、新たな企業誘致、雇用、消費の拡大などが重要である。この条例は、既に府内18市にて制定されており、八尾市では「地域産業の栄えるにぎわいのあるまちづくり」を目標に、地域特性に適した施策を市民、事業者及び市が一体となって推進することを基本方針として明確化している。本市も、赤峰市民広場の産業用地化の事業と並行して、中小企業振興基本条例の制定に向けて進めていく。



避難所になる学校体育館に空調設備が整備されます

個人質問



日本共産党
宮本 哲

ごみ収集は地域の条件に応じた方法で



ごみ収集における様々な住民負担を軽減せよ。

問 市内のごみステーションは何か所あり平均何世帯に1か所となっているのか。

答 令和3年度の調査によると、3千296か所。大規模集合住宅を除いた市全体では、おおむね14世帯に1か所の設置となる。戸別収集を実施した場合の課題は、部分的にステーション方式を併用している自治体が多く、公平性等についての懸念や地域のつながりの希薄化、ごみの特定によるプライバシー面での不安も聞き及んでいる。

問 様々な条件の中での課題解決は戸別収集も含め、あらゆる選択肢に大きな予算を取って進めよ。

答 各地域の実情に即した施策の立案と事業費の予算化に努めたい。

問 粗大ごみの収集方法はあらためて市民の声を聞き進めよ。

答 基本計画の中間見直しを控えており、市民の声も反映していきたい。

放置空き家・空き地対策についての進捗状況は。

問 放置空き家・空き地は現在何件あるのか。その具体的な対策は。

答 空き家は63件、空き地は13件。所有者等に対して助言等をしている。

問 4月に施行された民法改正内容について。

答 隣地から越境した竹林の枝について、事情によっては切除が可能となった。

問 空き家等利活用支援制度の実績と評価は。

答 7件の申請があり、うち1件は媒介契約につながっている。円滑なマッチングにより実効性がある。三田市幼稚園跡地を利用し、「ゆう☆ゆうスペース」の拡充と指導員の充実を。



ガラス対策など手間のかかるごみステーション

南花台地区施設一体型小中一貫教育推進校整備後の跡地の活用について。

問 広大な敷地が役割を終えることは、住んでいる方の生活利便性の向上だけでなく、他市から来てもらえる大きなチャンス。跡地活用について市の見解は。

答 施設一体型小中一貫教育推進校の整備や(仮称)南花台中央公園の整備等、住民にとって魅力ある施策に取り組んでいる。小学校跡地は重要な場所であり、まちづくりの課題に対応できる場所でもある。短期的には中学校運動場として整備する第10公園の代替地とし、平日は地域住民へ開放予定。土日祝は、赤峰市民広場産業用地化に伴うスポーツ施設の代替地として活用する。

問 公園の充実について。

答 赤峰市民広場の産業用地化により、寺ヶ池公園の機能充実が強く望まれている。具体的な内容は、寺ヶ池公園は整備後

個人質問



工藤 敬子

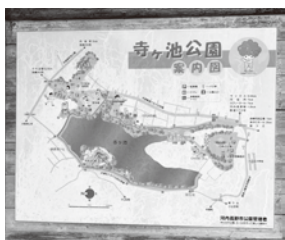
選ばれる河内長野になる土地活用を！



かなりの年数が経過しており、遊具をはじめ施設の老朽化等課題も多くリニューアルが必要。駐車場の拡充等、様々な要望や状況を踏まえ、令和6年度に寺ヶ池公園の目指すべき公園像を明確化し、今後の公園整備を効率的、効果的に進めたい計画を策定する。

問 (仮称)南花台中央公園の整備内容について。

答 スタジアムは芝生席を開放し周辺の園路に遊具を配置する等、試合時以外も日常的に利用できる計画となっている。公園は、夏祭りなど地域イベントに活用できる大きな芝生広場を設け、マルチエに対応できる電源設備の整備も予定している。カフェも整備し、憩いの場や地域の交流の場を創出する。



寺ヶ池公園・(仮称)南花台中央公園を魅力あふれる公園に

個人質問

この10年が本当の勝負だ！



公明党
三島 克則



さあ挑戦だ。子どももみんなが社会で子育てしやすいまちの構築を。

問 出生届時にお祝いとして「オムツ券」の配付を。

答 財源確保に努め、他市の状況や事業の効果性を勘案し研究したい。

問 安心してボール遊びやスケートボード、バスケットボールなどができる広場について。

答 令和6年度より公園ストック再編事業を実施する予定。各公園の利用状況、利用者ニーズ調査と、公園のあり方について検討する。その際、スポーツ担当部局と調整し、子どもたちが安心・安全に遊べる公園等を検討していく。

問 近年、共働き世帯の増加で課題の一つにごみ出しがある。夜間収集の実現で、かねてより問題であったクラス対策にもつながると考える。見解は。

答 様々な課題を解決する先進的な手法の一つと認識し、今後、各自治体の動向を注視したいと考え



子どもたちが安心して遊びやスポーツができる広場を！

ている。
平時である今こそ万全な備えで災害時に負けないまちづくりを。

問 社会人が仕事で培った知識、スキル、経験を活用して社会貢献するボランティア活動全般を指す「プロボノ」について見解は。

答 市としても「プロボノ」に注目しており、必要に応じ連携し、市民の円滑な生活再建に努めた

問 私たちの身の回りにあるモノやサービスを、日時時や非常時にも役立つ「フエーズフリー」について見解は。

答 市として「フエーズフリー」に関心を寄せている。今後、研究を進め、市民に周知・啓発し、市民の防災意識の向上に努めたい。

個人質問

保育施設の定員割れに対する支援を！



土井 昭



2025年問題について。

問 少子化や待機児童問題の解消により、保育所の利用児童数が2025年にピークに達し、保育施設が過剰時代に突入し淘汰の時代を迎えると言われている。本市では待機児童が解消された反面、保育施設が既に過剰状態になっているが、これまで進めてきた保育施策の失策が要因ではないのか。

答 少子化による利用児童数の減少が懸念されることから、入所定員枠を拡大するための整備に関する補助制度は令和6年度で一旦終了する。

問 定員規模の大きい認定こども園が3号認定の定員枠を広げると聞き及んでおり、その影響で既存の保育施設が定員割れを起こし、経営が悪化する事態が想定される。本市の見解と支援策を問う。

答 少子化の影響により、定員割れを起こす保育施設が出てくることも想定される。定員に空きがある保育所等において、定



子どもが健康で健やかに成長できる保育環境づくりを

期的な預かりを行う「こども誰でも通園制度」の実施を希望する園への支援についても積極的に進めていきたい。

問 中心市街地の活性化について。

答 人口減少、急激な少子高齢化社会を背景に河内長野駅周辺地区は空洞化が進み、賑わいの創出が喫緊の課題である。駅前再開発事業により、民間活力を導入した駅前にふさわしい集約的な拠点形成を図るべきではないか。

問 官民連携によるまちづくりを進めていくとともに、「ノバティながの」の活性化、ひいては市の都市拠点としてふさわしい魅力あるまちづくりを進めていきたい。

議会日誌 (令和5年8月～)

8月17日	都市環境・経済常任委員協議会 各派幹事長会議	9月19日	総務常任委員会 予算常任委員会
21日	総務常任委員協議会	20日	決算常任委員会
22日	全員協議会	21日	決算常任委員会
25日	議会運営委員会 各派幹事長会議	26日	本会議(第4日)
9月1日	本会議(第1日) 広報委員会	10月23日	広報委員会
12日	本会議(第2日)	30日~31日	総務常任委員会行政視察 (福井県鯖江市・富山県富山市)
13日	議会運営委員会 本会議(第3日)	30日~31日	都市環境・経済常任委員会行政視察 (徳島県三好市・岡山県津山市)
15日	福祉教育常任委員会 都市環境・経済常任委員会 各派幹事長会議	31日~11月1日	福祉教育常任委員会行政視察 (愛媛県四国中央市・愛媛県今治市)
		11月10日	全員協議会
		13日	広報委員会

議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

14

公明党
みしま かつのり
三島 克則
高向在住



- Q どんな資格を持っていますか。
- A 防災士、ペット防災サポート士中級。
- Q 好きな本は。
- A 三浦綾子さんの著『塩狩峠』、何度読んでも涙が止まりません。
- Q 好きな食べ物は。
- A 豆腐料理。
- Q 好きな動物は。
- A 大型犬。過去にピアデットコリーを飼っていました。
- Q この4年間で議員としてやりたいことは。
- A 防災を極め、啓発したい。

議席番号

15

公明党
おおはら いちろう
大原 一郎
喜多町在住



- Q 議員をやっていてよかったと思うのはどんな時。
- A 地元地域との繋がりが密接になったこと。
- Q 私生活でルーティーンとしていることは。
- A 週3回の駅立ち挨拶と週2回の子どもの見守り活動及び月2、3回の地域清掃活動。
- Q 最近チャレンジしていることはありますか。
- A 転入促進。
- Q 議員になって感じたことは。
- A 受け身を排して、常に前向きに現場に飛び込む姿勢が大事。

◆ 議員研修会 ◆



令和5年7月27日(木)、「議会棟のWi-Fi環境の整備について」をテーマに木津川市議会への視察研修を行いました。この研修会は、今般、全国的に議会のデジタル化が進む中、本市議会においても、より効率的かつ効果的な議会運営を検討すべく開催したものです。

木津川市議会では、議場等のWi-Fi環境の整備からタブレット端末の導入、本会議場でのタブレット端末の持ち込みや、タブレット端末にてクラウドシステムを活用した資料共有やネット検索など、ペーパーレス化や情報伝達の敏速化にも寄与していました。



令和5年8月10日(木)、「ペット防災から、インクルーシブな避難所運営を考える」をテーマに議員研修会を開催しました。この研修会は、台風や地震などの様々な災害リスクからペットの飼い主だけでなく、だれもが助かる社会へと防災力を高めるために開催したものです。

この日はNPO法人ペット防災サポート協会 理事長の三浦律子氏を講師に招き、実際に震度7の地震が発災した想定で、「避難所HUGペット版」を用いた避難所運営のシミュレーションを行いました。